

## 第9章 九重青少年の家

☎ 0973-79-3114

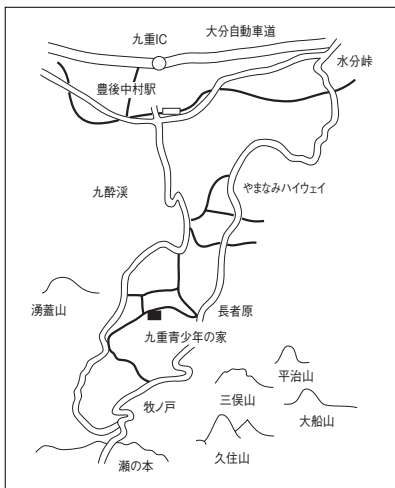
FAX 0973-79-3115

### 第1節 沿革

- 昭和58年4月1日 大分県立九重少年自然の家設置
- 昭和58年6月25日 管理研修棟・宿泊棟・ふれあい広場棟完成
- 昭和58年7月15日 キャンプ場・アスレチック場完成
- 昭和58年8月1日 開所
- 昭和58年8月23日 少年自然の家シンボル像「競技前」建立
- 昭和59年4月24日 地熱水利用開始
- 昭和59年6月25日 体育館完成
- 昭和62年3月28日 草スキー場完成
- 昭和63年3月31日 風力・太陽光発電設備完成
- 平成4年3月25日 活動センター完成
- 平成5年3月30日 スタードーム  
(天体観測棟)完成
- 平成5年6月1日 延利用者総数50万人を記録
- 平成6年6月30日 天体観測棟への障害者用スロープの完成
- 平成8年12月26日 キャンプ場・炊飯場増設
- 平成9年4月1日 延利用者総数70万人を記録
- 平成12年11月30日 宿泊棟・体育館屋根改修完成
- 平成13年4月1日 延利用者総数90万人を記録
- 平成13年10月 キャンプ場身障者トイレ設置
- 平成13年11月 管理棟屋根改修完成
- 平成13年11月 本館大浴場浴槽改修工事
- 平成14年6月 キャンプ場進入路舗装工事完成
- 平成14年12月 宿泊棟内部改修工事完成
- 平成15年1月 誘導灯取替及び高圧ケーブル引替工事完成
- 平成15年3月 入所者数延100万人突破
- 平成17年4月 「九重青少年の家」と名称変更
- 平成17年6月 キャンプ場活動センター前アスファルト舗装工事完成
- 平成20年3月 本館ふれあい広場棟多目的便所設置工事完成  
プラネタリウム機器整備事業完成



九重青少年の家



位置図

## 第2節 施設

### 1 施設の面積

- ① 施設面積 166,774㎡
- ② 建物の面積 7,111㎡

### 2 宿泊人員 304人

### 3 主な施設・設備

#### (1) 屋内設備

- ① 研修部門 研修室・視聴覚室・会議室・談話室（図書室）・ふれあい広場・工作室・プレイホール・プラネタリウム室・スタードーム
- ② 生活部門 宿泊室（38室）・指導者室（4室）・リネン室・浴室（3室）・食堂・厨房・洗面所・便所
- ③ 管理部門 事務室・保健室・宿直室・機械室・乾燥室

#### (2) 屋外施設

- ① 研修部門 アスレチック場・雪すべり場・風力・太陽光発電設備・つどいの広場・多目的広場（運動場）・わんぱく広場・登山コース・OLコース・WRコース・自然散策コース
- ② キャンプ場 テントサイト（50張・宿泊人員250人）・ロッジ・活動センター・営火場・炊事場・便所

## 第3節 平成19年度基本方針と事業内容

### 1 平成19年度基本方針

九重青少年の家は、阿蘇くじゅう国立公園内にあり、標高約1,000mの所にある。周囲は、雄大な九重連山に囲まれ、山麓には見事な草原やラムサール条約に登録されたタデ原湿原が広がっている。

当所では、このような地理的条件や地域の学習素材、施設の特徴を生かして、自然体験や集団宿泊などの活動をとおして、主体性や協調性、「生きる力」等を身につけ、新しい時代を切り拓く心豊かでたくましい青少年の育成を図る。

また、家族のふれあいや青年、成人の生涯学習の場として、県民の充実した生活の支援を図る。そのため次の目標を掲げ、運営にあたる。

- (1) 集団宿泊生活を通じて、規律・協同・友愛・奉仕の精神を養う。
- (2) 自然体験活動のなかで、たくましい心身の発達を促し、思いやりの心を育てる。
- (3) 集団生活を通じて、社会性や自主性を養う。
- (4) 自然の美しさや厳しさに触れ、自然に親しむ心や感動する感性を養う。

## 2 平成19年度事業内容

### (1) 主催事業

#### ① 青少年ふれあい交流体験推進事業

##### ○体感！くじゅうの自然

###### (ア) みんなおいでよ！紅葉登山

対象者 青少年及び家族・一般

期 日 10月27日（土）～28日（日） 参加人員 79名

###### (イ) 子どもスキー教室

対象者 小学4～中学2年生

期 日 1月5日（土）～7日（月） 参加人員 72名

###### (ウ) くじゅうの冬体験とスキー教室

対象者 青少年及び家族・一般

期 日 1月26日（土）～27日（日） 参加人員 106名

##### ○くじゅうの冬に鍛える少年のつどい

対象者 少年団体とその指導者

期 日 2月23日（土）～24日（日） 参加人員 165名

##### ○生まれ！わんぱく冒険家

対象者 小学4～中学2年生（4回を通して参加できること）

期 日 第1回目 6月9日（土）～10日（日）

第2回目 8月2日（木）～4日（土）（台風接近のため中止）

第3回目 11月3日（土）～4日（日）

第4回目 2月16日（土）～17日（日） 参加人員 53名

##### ○みんなの広場 in くじゅう

対象者 青少年及び家族・一般

期 日 10月21日（日） 参加人員 191名

##### ○くじゅうファミリーキャンプ

対象者 家族及びグループ

期 日 8月11日（土）～12日（日）

8月25日（土）～26日（日） 参加人員 183名

##### ○くじゅう・エコキッズ

対象者 小学4年生～6年生

期 日 8月17日（金）～19日（日） 参加人員 50名

##### ○NPO 連携講座「初心者のための登山教室」

対象者 成人

期 日 6月2日（土）～3日（日）

9月8日（土）～9日（日）

11月10日（土）～11日（日） 参加人員 77名

#### ② 森林環境学習指導者養成事業

対象者 成人

##### ○森林環境学習指導者養成セミナー

期 日 第1回目 6月23日(土)～24日(日)

第2回目 7月7日(土)～8日(日) 参加人員 21名

○森林環境学習指導者実践セミナー

期 日 第3回目 10月13日(土)～14日(日) 参加人員 21名

③ 出前講座

対象者 学校及び公民館等

期 日 9月～3月 参加人員 延べ718名

④ 施設開放事業

対象者 青少年及び家族・一般

期 日 9月～3月の第3日曜日 参加人員 延べ233名

(2) 受け入れ事業

利用者の範囲は次のとおりとする。

- ① 学校行事として利用する小・中学校及び高等学校(盲・ろう学校及び特別支援学校の小・中学部及び高等部を含む)の児童及び生徒
- ② 青少年団体
- ③ 社会教育関係団体
- ④ その他青少年の家を利用させることが適当と認められるもの

## 第4節 利用 状 況

### 1 年度別利用状況（過去8年間）

